

## あ と が き

本号の巻頭言は、シグマ委員会および原研核データ研究室の事務を担当している立場から、大杉茂治氏に執筆して頂いた。核データそのものにかかわっている研究者以外の人で、シグマ委員会の活動をよく知っている人が、シグマの活動をどのように見ているかといったことは、よい反省資料であると思う。

今回の資料紹介は、たまたま、いずれもパリ・シンポジウムの論文になったが、Safeguards およびLife Science という新しい分野に関するものを、それぞれ専門の方に紹介して頂くことが出来た。実は、本号で紹介を予定していたある資料は、引用禁止の条件があまりに厳しいので紹介を取止めることにした。JNDCニュースの“資料紹介”は、あくまでも「紹介」であって「引用」ではない、との了解にもとずいているが、再検討をお願いしておきたい。

ロチェスターで開かれた核分裂に関するIAEAシンポジウムに出席された竹腰英子氏に速報を書いて頂いた。毎号、こういう原稿が得られると編集者は大助かりである。(更田記)

編集者            更 田 豊治郎  
                    菊 池 士 郎  
                    石 原 待 子